よく考える子
思いやりのある子
げんきな子

学校通信 小作台

小作台小・校長ブログは
こちらから。→

第　8　号
令和８年１０月２８日
羽村市立小作台小学校

歴史を感じて

校長　棗　まゆみ

10 月 17 日（土）の「運動会（体育学習発表会）」では、子供たちの晴れ姿をたくさんの方に見ていただきました。「全力で　心を一つに　熱くなれ」のスローガンのもと、みんなで力を合わせ、一つのものを作り上げた姿に、胸がいっぱいになりました。運動会後のアンケートには、多くの温かい励ましの言葉や貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見等は、今後の改善に生かしてまいります。

運動会が終わり、次は作品展に向けての準備が進んでいます。子供たちは、自分の思いを形に表そうと、真剣に作品と向き合っています。一人一人の力作が体育館に勢揃いするのが今から楽しみです。11月21日（土）は授業公開も実施いたします。たくさんの方にご来校いただき、子供たちの作品や学習活動をご覧いただければ幸いです。




校旗掲揚！

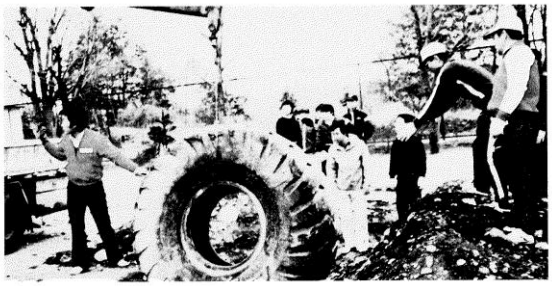
10 月 26 日は小作台小の開校記念日です。今から49年前、1977年（昭和 52 年）の 10 月 26 日に小作台小学校の校旗が制定され、この日を開校記念日にしたそうです。10周年の記念誌を見ると、校旗・校章について、次のような記載がありました。

◎羽村の堰の桜は羽村町の表徴的になっており、この桜の花べんを素直にデザインした。

◎五つの花びらは、まる味を帯びていて、調和のとれた人間性を表している。

◎五つの花びらは、「友情」・「協力」・「健康」・「誠実」・「進取」を表している。

10 月 26 日の月曜朝会では、子供たちにこの日が開校記念日であることを紹介し、校章の五つの花びらに込められた言葉についても校旗を見せながら話をしました。また、記念誌に掲載されていた「校庭のポールに校旗を掲げている 6 年生」の写真を見せたり、「校庭のタイヤは卒業記念で埋められた」ことを話したりしました。小作台小の歴史は脈々と受け継がれています。来年、小作台小は50周年を迎えます。子供たちが母校の歴史を知り、誇りをもち、お祝いできるよう準備を進めてまいります。


卒業記念のタイヤ遊び場作り（55・3）